

三陸沿岸道路「南三陸道路」・東北地方整備局災害対策室 ツアー参加者が、南三陸道路等を見学

JTBが、国土交通省観光庁と東北地方整備局の協力で企画した、大人の教育旅行in東北「3.11を忘れない震災の記憶を辿り、東北の魅力を感じる旅」の参加者が、復興のリーディングプロジェクトとして平成29年度全線開通を目指して整備を進めている三陸沿岸道路「南三陸道路」と東日本大震災の啓開等の指揮拠点となった「東北地方整備局災害対策室」を見学することとなりましたので、お知らせいたします。

○日時：平成27年3月23日（月）

◆南三陸道路：9時30分頃～

・取材を頂ける方は、9時30分に大上坊川橋だいじょうぼうがわばし（別添案内図）にお集まり下さい。

なお、大上坊川橋～南三陸町防災庁舎～南三陸道路2号・3号トンネルの見学を予定しておりますが、見学箇所間の移動は各自でお願いいたします。

◆東北地方整備局災害対策室：15時30分頃～

・取材を頂ける方は、15時15分に東北地方整備局受付にお集まり下さい。
・災害が発生した場合は、災害対策室の見学は中止させていただきます。

○見学者：首都圏等在住の旅行参加者 約30人

○取材に当たってのお願い

・旅行参加者への取材は、JTB添乗員を介しての依頼となります。

「大人の教育旅行in東北「3.11を忘れない震災の記憶を辿り、東北の魅力を感じる旅」の内容は次でご確認下さい。http://www.itbbwt.com/tour/otonanokyoikuryokoinTohoku_03.pdf

<発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、気仙沼記者クラブ>

問 合 せ 先

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

TEL 022-248-4131

副所長 田口 和弘（内線205）

工務第二課長 齋藤 信（内線411）

集合場所(大上坊川橋) 案内図



国道45号から「セレモニーホールひまわり」の看板の交差点を入り約400m先

石巻方面からは左折



気仙沼方面からは右折



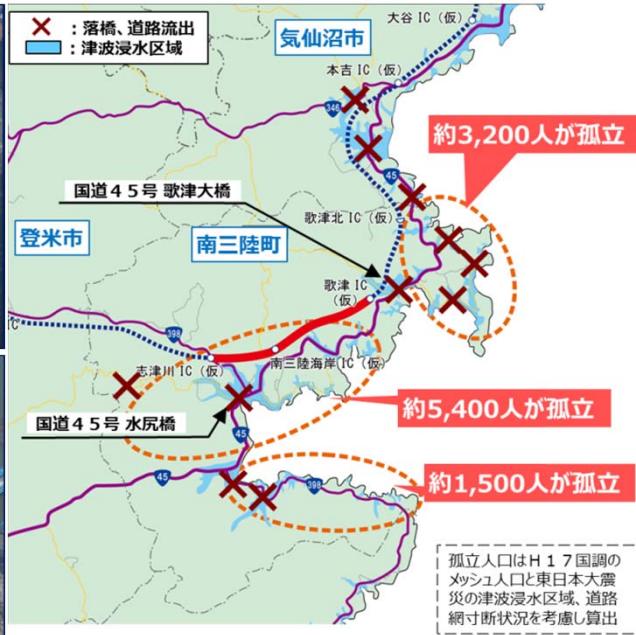
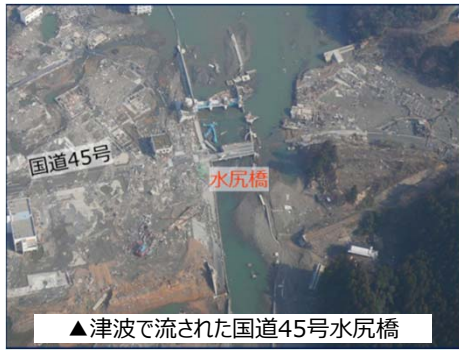
三陸沿岸道路「南三陸道路」



南三陸道路の整備効果

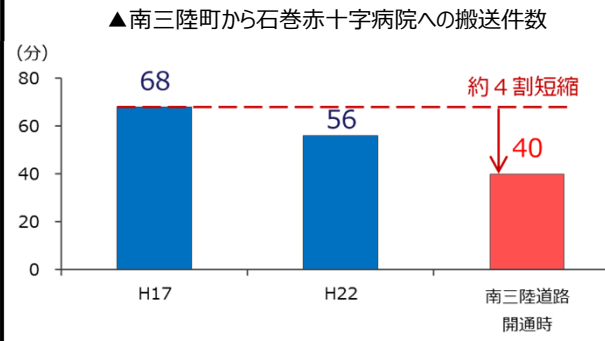
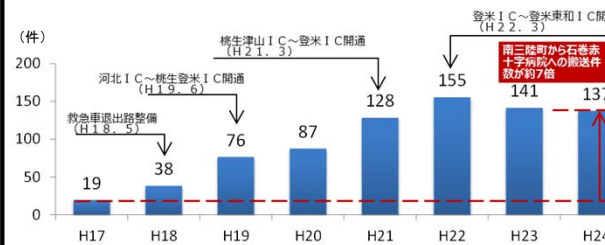
効果①：災害時における緊急輸送道路の確保

- ◆津波により国道45号等の幹線道路が通行止め
- ◆津波浸水域の回避により、緊急輸送路が確保され、緊急支援物資等の輸送が可能



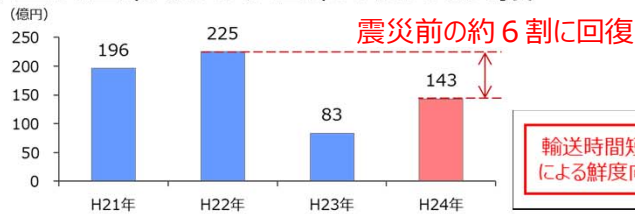
効果②：高次緊急医療施設への速達性が向上

- ◆南三陸町から石巻赤十字病院への救急搬送件数は年々増加
- ◆搬送時間が短縮し、迅速な救急救命活動を支援

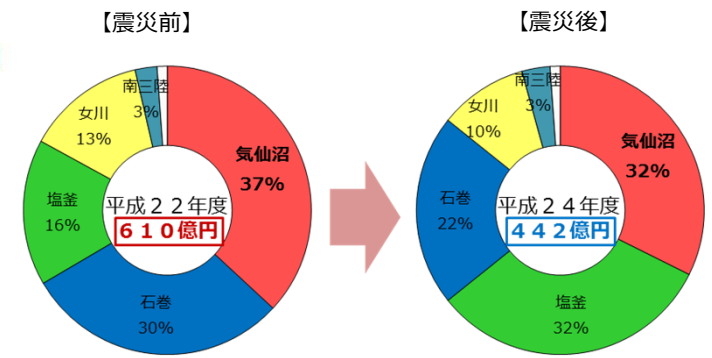


効果③：水産業の復興を支援

- ◆気仙沼港の水揚げ魚獲高は、震災以前の約6割まで回復
- ◆南三陸道路の整備により、水産物等の輸送効率化・品質向上が図られ、主要産業である水産業の復興を支援



輸送時間短縮による鮮度向上
 ・商品価値の向上
 ・さらに遠方へ出荷が可能に



出典：水産物水揚統計(宮城県)